

イチジク(果樹類、落葉果樹の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	疫 病	灰 色 か び 病	株 枯 病	黒 葉 枯 病	白 紋 羽 病	黒 か び 病	さ び 病	そ う か 病	ゆ 合 促 進
I Cボルドー66DFL	M1		-	-			◎						
Zボルドー水	M1		-	-	◎								
コサイド3000DF	M1		-	-	◎								
トップジンM水	1		7 1	5 6			◎ ◎		◎		◎		
トップジンMペースト	1		*a	3									◎
ベンレート水	1		30	5			◎						
フルーツセイバーFL	7		1	3		◎					◎		
アミスター10FL	11		1	3	◎		◎				◎	◎	
ライメイFL	21		1	3	◎								
ランマンFL	21		1	3	◎								
フロンサイドSC	29		30	1					◎				
ロブラール500アクアFL	2		3	3						◎			
アンビルFL	3		1	2							◎		
オンリーワンFL	3		*b	3			◎						
トリフミン水	3		1 1	3 4				◎			◎	◎	
ラリー水	3		1	4							◎		
レーバスFL	40		1	3	◎								
キノンドーFL	M1		60	3								◎	
ダコニール1000FL	M5		1	2	◎		◎		◎	◎			
デランFL	M9	劇	75	3								◎	

*a: 剪定整枝時、病患部削り取り直後及び病枝切除後

*b: 生育期(但し収穫前日まで)

イチジク (果樹類、落葉果樹の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒 性	使用 時期 (日数)	使 用 回 数	ア ブ ラ ム シ 類	ア ザ ミ ウ マ シ 類	カ イ ガ ラ ム シ 類	シ ョ ウ ジ ヨ ウ バ エ シ 類	ヨ ト ウ ム シ 類	ハ ス モ ン ヨ ト ウ シ 類	イ チ ジ ク ヒ ト リ モ ド キ 類	ア イ ノ キ ク イ ム シ 類	カ ミ キ リ ム シ キ リ 類	キ ボ シ カ ミ キ リ 類	ハ ダ ニ 類	イ チ ジ ク モ ン サ ビ ダ ニ 類	ネ コ ブ セ ン チ ユ ウ 類
スピノエース顆水	5		1	1		◎											
コロマイト水	6		1	1												◎	
コロマイト乳	6		1	1												◎	
パストリア水	-		*a	-													◎
			*b	-													◎
バイオセーフ	-		*c	-										幼			
サンクリスタル乳	-		1	-												◎	
オルトラン水	1B		45	1		◎											
ガットサイドS乳	1B		*d	3								◎	◎				
			*e									◎					
ジェイエース溶	1B		45	1		◎											
ネマトリンエース粒	1B		60	1													◎
アーデント水	3A		1	2	◎			◎	◎	◎						◎	
アディオン乳	3A		1	2	◎	◎					◎						
園芸用キンチョールE	3A		1	2										ク			
スカウトFL	3A	劇	1	3		◎											
アクタラ顆溶	4A		1	2		◎											
ダントツ溶	4A		3	3		◎							◎	◎			
モスピラン顆溶	4A	劇	1	3		◎	◎				◎			◎			
ディアナWDG	5		1	2		◎		◎									
デリゲートWDG	5		1	2		◎		◎									
ネマモール乳	8A	劇	14	2													◎
ニッソラン水	10A		1	2												◎	
バロックFL	10B		1	1												◎	
コテツFL	13	劇	1	2		ヒ		◎								カ	
アブロードFL	16		14	2			幼										
マイトコーネFL	20D		1	1												◎	
サンマイト水	21A	劇	45	1												◎	◎
ダニトロンFL	21A		3	1												◎	◎
ピラニカ水	21A	劇	7	1												◎	◎
スターマイトFL	25A		1	1												◎	
ダニサラバFL	25A		1	2												◎	
ダニコングFL	25B		1	1												◎	
エクシレルSE	28		14	2		◎											
アブロードエースFL	16・21A		14	1			◎										

*a:生育期 *b:定植前 *c:産卵期～幼虫食入期 *d:4～7月(但し収穫7日前まで)

*e:4～9月(但し収穫7日前まで)

カ:カンザワハダニ ク:クワカミキリ ヒ:ヒラズハナアザミウマ

幼:幼虫

イチジク (果樹類、落葉果樹の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
疫病		<ol style="list-style-type: none"> 1. 株元周辺をワラ等でマルチする。 2. 発病果実は速やかに除去する。 	梅雨期～収穫期にかけて発生する。
	生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 Zボルドー(水) 1000倍 ダコニール1000(FL) 2000倍 ランマンフロアブル 2000倍 	
黒かび病	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発病果実を速やかに除去する。 2. 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 <p>トップジンM水和剤 1000～1500倍</p> <p>ロブラール500アクア(FL) 1000倍</p>	
アザミウマ類		<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 スカウトフロアブル 2000倍 モスピラン顆粒水溶剤 2000倍 	
カイガラムシ類		<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤を散布する。 アブロードフロアブル 1000倍 	
カミキリムシ類 (キボシカミキリ・クワカミキリ)	成虫発生期 生育期	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園全体をネットで覆い、成虫の侵入を阻止する。内部で発生した成虫は捕殺する。 2. 成虫発生初期^{#1}にバイオリサ・カミキリ[*]を樹に架ける。使用方はラベルをよく読むこと。 3. 発生を見たら次の薬剤を塗布する。 <p>ガットサイドS^{#2} 原液を株元から結果母枝まで塗布する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 発生を見たら次の薬剤を使用する。 <p>園芸用キンチョールE^{#3} クワカミキリ食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。</p>	<p>*果樹類での登録</p> <p>^{#1}キボシカミキリの発生時期は6月から10月、クワカミキリは6月から9月である。</p> <p>^{#2}クワカミキリの産卵痕に塗布すると効果的である。</p> <p>^{#3}クワカミキリで登録園芸用のため小規模栽培向き。</p>
ハダニ類		<ul style="list-style-type: none"> ・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 サンマイト水和剤 1000～1500倍 ダニトロンフロアブル 1000～2000倍 マイトコーネフロアブル 1000倍 	
その他の病害虫		イチジクヒトリモドキ、ゴマダラカミキリ	